令和７年度事業報告

【事業報告】

公益社団法人茨城原子力協議会は、設立目的である「広く県民に、放射線の基礎知識と原子力の安全等に関する幅広い知識の普及と啓発の事業を行い、もって放射線及び原子力に関する科学技術の振興に寄与する」ため、令和７年度においては、新たに策定した第３期中期計画に基づき、財務状況の改善を図りながら以下の事業等を計画的に実施した。

Ⅰ　科学館事業

１　原子力科学館の常設展示及び企画展示等

（１）　常設展示

原子力科学館展示物等は令和２年度から５か年計画でリニューアルを行い、令和７年３月に完成し、同月８日から一般公開を開始した。

	展示名	開催時期	内　　容
①	常設展示	通年	・原子の科学や放射線の基礎、原子力と放射線の利用及び原子力の安全に関する展示 ・ガイダンスシアター アトミックトラベル –原子の力– ・ラジエーションボックス –放射線の正体– （世界最大級の霧箱等）

			・ネイチャータウン –自然界の放射線– ・テックストリート –人と放射線・原子力の利用– ・ボイスフィールド –未来の私たち– 私たちと原子力の未来 原子力に携わる人々

②	原子力研究機関情報コーナー	通年	日本原子力研究開発機構の研究開発状況をモニター映像及びパネルで展示
③	東海第二原子力発電所の安全対策に係る展示	通年	【日本原子力発電㈱からの受託事業】 東海第二発電所における安全対策をパネル等で展示
④	臨界事故模型	通年	【経済産業省からの受託事業】 JCO 臨界事故について、装置の模型、映像、パネルを展示
⑤	福島第一原子力発電所事故展示	通年	事故の収束に向けた道筋に関する東京電力㈱資料をパネルで展示
⑥	梶田隆章先生のノーベル物理学賞受賞記念展示	通年	梶田隆章先生のノーベル物理学賞受賞及び J-PARC とスーパーカミオカンデを繋ぐ T2K 実験の解説パネルを展示

（２） 企画展示及び関連講演会

	展示名・講演会名	開催時期	内　　容
①	家の中のおじゃま虫	5/17～6/8	屋内に潜む害虫の種類や特徴、人への影響について紹介
	講演会 「ハダムシ！？」	6/8	講師:アクアワールド茨城県大洗水族館 魚類展示課 吉野剛弘 氏 参加人数：35 名
②	講演会「流れ星と秋から冬の星座のおなはし」＆星空観望会	12/14	講師：茨城県立土浦第三高等学校 岡村典夫 氏 参加人数：55 名
③	土からわかる防災のおはなし	2/21～3/8	地球を形づくる土のことを科学的にミクロの目からも知り、土に親しみ、災害に備える知識を紹介
	講演会「土地のなりたちと防災！あなたの土地は大丈夫？」	2/22	講師：茨城大学理学部地球環境科学コース 小荒井衛 氏 参加人数：39 名

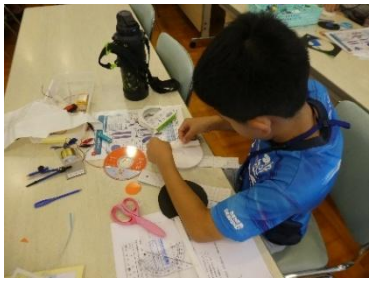
（注） 企画展：全国科学館連携協議会との共催
講演会：(一社)日本原子力産業協会の協賛

（3） 貸しギャラリー

	展示名	開催時期	内　　容
①	第 37 回アートロード展	3/25～4/13	東海村に居住又は勤務する文化協会東海美術連盟会員及びアートロード会員の作品展(絵画・写真・書)
②	ライオンズクラブ国際平和ポスターコンテスト	9/17～9/28	近隣小中学校から選出された、平和に関するポスターを掲示及びコンテストを行った。
③	羊毛フェルト展	1/10～3/31	大槻佳生氏(日本野鳥の会茨城県 幹事)による鳥をメインにした羊毛フェルト作品展
④	福島を「知る」3.11 から 13 年間の記録	3/17～3/29	2011 年の 3 月 11 日の東日本大震災と東京電力㈱福島第一原子力発電所事故が与えた影響を記録した写真展
⑤	第 38 回アートロード展	3/31～4/12	東海村に居住又は勤務する文化協会東海美術連盟会員及びアートロード会員の作品展(絵画・写真・書)

2　原子力科学館イベント【協賛：(一社)日本原子力産業協会】

	イベント名	開催時期	内　　容
(1)	ゴールデンウィークイベント	5/3、5/4	①工作・実験教室「蒸気の力で進め！ポンポン船を作ってみよう！」 ②交通安全教育＆白バイ・パトカー乗車体験 ③盲導犬(PR 犬)とふれあい体験 ④工作教室の開催 詳細：Ⅱ普及啓発事業１(５)参照 来館者数：1,158 名 蒸気の力で進め！ポンポン船を作ってみよう！ 盲導犬(PR 犬)とふれあい体験

（２）	夏休みイベント	7/19～8/31	①工作教室の開催 詳細：Ⅱ普及啓発事業１（５）参照 ②アインシュタイン博士からの謎解き挑戦状 詳細：Ⅱ普及啓発事業１（６）参照 来館者数：8,430 名（開催期間中の総数） ドローン操縦体験  手回し発電機を作ろう！
（３）	クリスマスイベント	12/6、7	①工作教室の開催　計２件 ②ジオ･ラボ号、実験コーナー 詳細：Ⅱ普及啓発事業１（５）参照 来館者数：692 名 クリスマスサイエンスショー ジオ･ラボ号外観 ＊ジオ･ラボ号　最終処分場についてパネルと映像を用いて説明する地層処分展示車

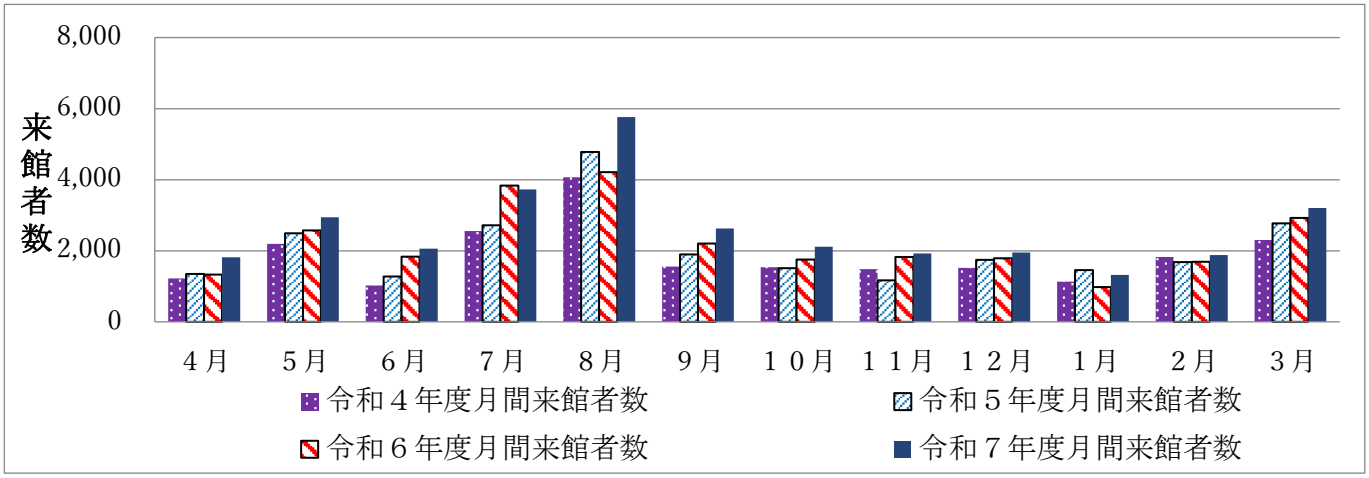
（4）	春イベント	3/7、8	工作・実験教室の開催　計 4 件 詳細：Ⅱ普及啓発事業１（５）参照 来館者数：960 名
（5）	親子星空観望会 ＆ナイトミュージアム	1/23、2/27	計 2 回開催 詳細：Ⅱ普及啓発事業１（５）及び２（３）参照 参加人数：68 名
（6）	スタンプラリー＆ スタンプチャレンジ	5/31～6/29 7/19～8/31 11/22～ 12/26 1/10～3/31	① ３館スタンプチャレンジ ② 夏休み６館スタンプラリー ③ ３館スタンプチャレンジ ④ ２館スタンプチャレンジ
（7）	ダンボール迷路	6/10～7/27 9/13～11/16	小学生以下対象
（8）	毎日クイズラリー ＆ひらがなラリー	通年	科学館チャレンジクイズを実施：中学生以下対象 ひらがなを探すクイズを実施　：未就学児対象

3　令和７年度来館者数

原子力科学館来館者数

令和８年３月３１日現在

	令和５年度	令和６年度			令和７年度		
	月間来館者数	月間来館者数	月間来館者数 前年比		月間来館者数	月間来館者数 前年比	
			増減（人）	増減率（%）		増減（人）	増減率（%）
４月	1,348	1,327	△ 21	△ 2	1,820	493	37
５月	2,491	2,570	79	3	2,941	371	14
６月	1,275	1,832	557	44	2,057	225	12
７月	2,714	3,835	1,121	41	3,723	△ 112	△ 3
８月	4,780	4,209	△ 571	△ 12	5,765	1,556	37
９月	1,898	2,207	309	16	2,624	417	19
１０月	1,510	1,755	245	16	2,109	354	20
１１月	1,166	1,825	659	57	1,923	98	5
１２月	1,740	1,789	49	3	1,947	158	9
１月	1,460	978	△ 482	△ 33	1,322	344	35
２月	1,680	1,693	13	1	1,875	182	11
３月	2,774	2,926	152	6	3,205	279	10
累計	24,836	26,946	2,110	9	31,311	4,365	16



	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	計(名)
令和４	1, 226	2, 193	1, 022	2, 556	4, 071	1, 551	1, 540	1, 485	1, 516	1, 135	1, 821	2, 301	22, 417
令和５	1, 348	2, 491	1, 275	2, 714	4, 780	1, 898	1, 510	1, 166	1, 740	1, 460	1, 680	2, 774	24, 836
令和６	1, 327	2, 570	1, 832	3, 835	4, 209	2, 207	1, 755	1, 825	1, 789	978	1, 693	2, 926	26, 946
令和７	1, 820	2, 941	2, 057	3, 723	5, 765	2, 624	2, 109	1, 923	1, 947	1, 322	1, 875	3, 205	31, 311

（注）令和７年度来館者数（３月末現在）：31, 311 名
（対前年度３月末比　＋4, 365 名、＋16%）

4　近隣科学館等との連携

（1）　東海村歴史と未来の交流館

①　とうかいまるごと博物館

とうかいまるごと博物館事業にイベントを登録し告知等を行った。

②　東海村発足 70 周年記念事業

東海村周遊型ナゾ解きアドベンチャー〈村松村編〉に当館の展示からも出題され、1,371 名がクリアした。

（2）　スタンプラリー及びスタンプチャレンジ

①　夏休み６館スタンプラリー

日立市郷土博物館、日立オリジンパーク、日鉱記念館、東海村歴史と未来の交流館、げんでん東海原子力館別館及び当館による夏休み６館スタンプラリーを７月１９日～８月３１日に実施し、４館達成者 604 名、６館達成者 442 名に記念品を贈呈した。

②　３館スタンプチャレンジ

東海村歴史と未来の交流館、げんでん東海原子力館別館及び当館による３館スタンプチャレンジを５月３１日～６月２９日及び１１月２２日～１２月２６日に実施し、達成者 1,402 名に記念品を贈呈した。

③　２館スタンプチャレンジ

げんでん東海原子力館別館と当館による２館スタンプチャレンジを1月１０日～３月３１日に実施し、達成者 2,380 名へ記念品を贈呈した。

（3）　第 37 回原子力広報機関連絡会

１２月１９日に当館において開催し、各機関との意見交換を行った。

【参加機関】

・(公財)伊方原子力広報センター
・(公財)柏崎原子力広報センター
・(公財)能登原子力センター
・(公財)福井原子力センター

（4）　職場体験の受入れ

各学校からの依頼に基づき、中学校の生徒を受入れ、放射線の基礎知識等の学習及び科学館職員体験実習等の職場体験を行った。

・７月２９日　東海中学校　　２年生６名
・８月　８日　東海南中学校　２年生２名

東海南中学校生徒の職場体験の様子

東海中学校生徒の職場体験の様子

（５） TOKAI 発見旅体験の受入れ

東海南中学校からの依頼に基づき、「原子力コース」選考の中学１年生の科学館の情報収集やインタビューなどの作業についてサポートを行った。

5　原子力科学館の運営管理

（１） 情報発信

原子力科学館ホームページに各種イベント情報を速やかに掲載し、来館者数の増加を図った。また、県公式Ｘにイベント情報を、原子力広報いばらき全県版に展示館情報を掲載した。

（２） 誘客広報【協賛：(一社)日本原子力産業協会】

① 周辺の公共施設、観光施設等に原子力科学館リーフレットを常時配置
② 茨城県内のバス事業者に原子力科学館リーフレットを送付
③ 原子力科学館の年間イベントスケジュールの早期発信
④ 「大洗・ひたち海浜シーサイドルート」のサイクルサポートステーションに登録
⑤ 「縁結び大学」のホームページに主な展示物を掲載

（３） 安全対策及び施設改修等

① 地震時避難誘導訓練（随時）
② 火災時の通報訓練、消火器取扱訓練（２回/年、９月１０日、１０月２４日）
③ 普通救命講習会（7月8日）
④ 段差解消機、受電設備等の定期点検（随時）

（４） 感染症対策

① 施設出入口及び館内にアルコール消毒液を設置
② 案内カウンターの机上に飛沫防止用の透明アクリル板を設置
③ 入口付近に非接触式検知器を設置し、希望する来館者の体温を測定

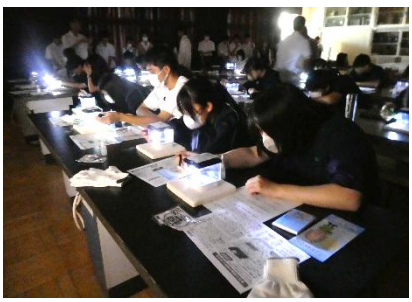
（５） 臨時休館等

施設設備の保守点検や改修・更新を安全かつ計画的・集約的に実施するため、繁忙期以外の時期において臨時休館の期間を設けた。

Ⅱ　普及啓発事業

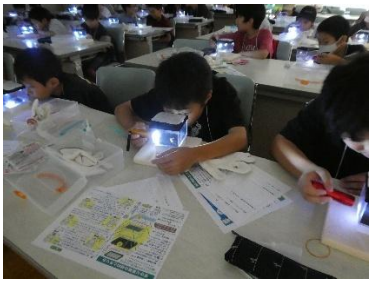
1　講演会、セミナー等開催事業

	事業名	実施時期	内　　容
(1)	教員向けセミナー	8/5～8/28 8/5、6、7、18、19	原子力教員セミナー【茨城県からの受託事業】 対象：県内の教職員、教育委員会職員等 ① 動画配信　講義「放射線の基礎知識」 参加人数：138 名 ② 実習「身の回りの放射線測定体験」、「目で見る放射線観測体験」及び原子力関連施設見学 開催場所：原子力科学館

			実施回数：5 回 見学施設：三菱原子燃料㈱、日本原子力研究開発機構原子力科学研究所及び大強度陽子加速器施設(J-PARC)、量子科学技術研究開発機構那珂フュージョン科学技術研究所、日本照射サービス㈱東海センター、げんでん東海テラパーク（原電構内含む） 参加人数：133 名 目で見る放射線観測体験 三菱原子燃料㈱
(2)	学校への専門家派遣事業	7/18～2/3	学校への原子力専門家派遣事業 【茨城県からの受託事業】 学校へ出向き、授業の一環として放射線に関する実験教室や講演を実施 開催場所：各小中高等学校など 実施回数：31 回 参加人数：1,217 名 詳細：別表 1 (21 ページ)参照  放射線観測体験

(3)	原子力災害時に取るべき行動等に係る知識普及・啓発講座	12/6～3/12	原子力災害時に取るべき行動等に係る知識普及・啓発講座 【茨城県からの受託事業】 開催会場を訪問（又は原子力科学館に来館）して、原子力災害時に取るべき行動等に係る知識普及・啓発講座を実施 実施回数：11 回 参加人数：224 名 詳細：別表２(22 ページ)参照 原子力災害時に取るべき行動等に係る知識普及・啓発講座
(4)	出前原子力展示	9/20 10/26 11/15、16 11/23	市町村等のイベントにおいて、パネル展示や放射線測定器による測定体験など原子力の基礎知識のミニ教室を開催 【協賛：(一社)日本原子力産業協会】 ① 2025 市民生活安全フェスティバル 開催場所：日立シビックセンター新都市広場 ② いぃ那珂フェスティバル 開催場所：宮の池公園通り ③ 大洗商工感謝祭＆大洗あんこう祭 開催場所：ひたちなかエネルギーロジテック大洗マリンタワー前広場 ④ 東海 I～MO のまつり 開催場所：阿漕ヶ浦公園 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(１)参照 「東海 I～MO のまつり(東海村)」

(5)	サイエンス工房		児童・生徒等を対象に、科学への関心・興味を喚起することを目的に実施 【協賛：(一社)日本原子力産業協会】
	【ゴールデンウィークイベント】	5/3	① 工作・実験教室「蒸気の力で進め！ポンポン船を作ってみよう！」 ：58 名 協力：(公社)日本技術士会茨城県支部 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(２)参照
		5/3	② 工作教室「宝石アクセサリーを作ろう」 ：117 名
		5/4	③ 工作教室「光るストラップを作ろう！」 ：120 名
	【夏休みイベント】	7/24	④ 工作教室「手回し発電機をつくろう！」 ： 61 名
		7/25	⑤ 工作教室「おゆまるで化石のレプリカを作ろう！」 ：144 名
		7/31	⑥ドローン操縦体験 ： 32 名 協力：㈱NESI 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(２)参照
		8/15	⑦ 工作教室「サザエデコレーション」 ：192 名
	【クリスマスイベント】	12/6	⑧ クリスマスサイエンスショー ：153 名 協力：原子力発電環境整備機構(NUMO) 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(２)参照
		12/6、7	⑨ ジオ･ラボ号がやってくる！ 展示車乗車 ：373 名 ベントナイト実験等 ：753 名 協力：原子力発電環境整備機構(NUMO) 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(２)参照
		12/7	⑩ 工作教室「宝石アクセサリーを作ろう」 ：111 名
	【春イベント】	3/7	⑪ 実験・工作教室「音が走る！はりがね電話クラフト体験」 ： 48 名 協力：(公社)日本技術士会茨城県支部 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(２)参照
		3/7	⑫ 工作教室「しゅわしゅわスライム作り！」 ：114 名
		3/8	⑬ サイエンスショー「シャボン玉の大実験！」 ：114 名 協力：日立シビックセンター科学館サクリエ 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(２)参照
		3/8	⑭ 工作教室「よく飛ぶカラフル飛行機を作ろう！」 ：109 名

	【親子星空観望会】	1/23 2/27	⑮ 親子星空観望会＆ナイトミュージアム ：39 名 ⑯ 親子星空観望会＆ナイトミュージアム ：29 名 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(３)参照
	【その他】	11/13 3/15	⑰ 放射線測定体験 ：37 名 ⑱ 放射線測定体験 ：101 名 サクリエサイエンスフェスティバルへ出展 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(４)参照 合計：2,705 名(18 回実施)
(6)	科学館でのイベント(サイエンス工房以外)	7/19～8/31 8/5～8/31	【協賛：(一社)日本原子力産業協会】 ① アインシュタイン博士からの謎解き挑戦状 ：1,717 名 ② いろいろ体験コーナー
(7)	那珂市原子力科学工作教室	8/1	【那珂市からの受託事業】 ・目で見る放射線観測体験(霧箱作製) ・空気砲の工作 ・原子力科学館見学 参加人数：33 名(小学 3～6 年生)  目で見る放射線観測体験
(8)	ひたちなか市原子力科学工作教室	8/2、11	【ひたちなか市からの受託事業】 ・目で見る放射線観測体験(霧箱作製) ・空気砲の工作 ・原子力科学館見学 参加人数：50 名(小学生と保護者) 目で見る放射線観測体験

(9)	鉾田市原子力工作教室	1/17	【鉾田市からの受託事業】 ・東海原子力館別館、原子力科学館の見学 ・目で見る放射線観測体験(霧箱作製) ・空気砲の工作 参加人数：29 名(小学生と保護者) 空気砲の工作
(10)	東海村原子力視察研修	11/18、20	【東海村からの受託事業】 ・講義及び原子力施設見学 対象：東海村中堅職員 講義：放射線と原子力の基礎知識、東海村住民避難計画等 見学施設：東京電力 HD㈱福島第一原子力発電所、リプルンふくしま、日本原子力研究開発機構楢葉遠隔技術開発センター 参加人数：11 名 東京電力 HD㈱福島第一原子力発電所視察 写真提供：東京電力ホールディングス㈱ 放射線測定体験 (リプルンふくしま)

	東海村原子力防災入門講座	12/16	・講義及び原子力施設見学 対象：東海村入庁1、2年目職員 講義：東海村の原子力行政等 見学施設：茨城県原子力オフサイトセンター、げんでん東海テラパーク及び日本原子力発電㈱発電所外周巡回、日本原子力研究開発機構原子力科学研究所NSRR、原子力科学館 参加人数：20名 茨城県原子力オフサイトセンター
(11)	視察研修　研修会	12/1	研修会 東京電力HD㈱福島第一原子力発電所等視察 参加人数：25名 福島第一原子力発電所　原子炉建屋俯瞰エリア（ブルーデッキから） 写真提供：東京電力ホールディングス㈱ 原子力機構　楢葉遠隔技術開発センター 写真提供：原子力機構

(12)	新春のつどいの開催	1/9	会場　　：水戸プラザホテル 参加人数　：約 330 名 出席者　　：知事、国会議員、県議会議員、市町村長、正会員、賛助会員等 出展ブース：土浦市、稲敷市、阿見町、河内町、日本原子力研究開発機構、日本原子力発電㈱、㈱関東技研、(公社)茨城原子力協議会 田内会長挨拶 大井川知事挨拶 永岡衆議院議員挨拶 舘県議会議長挨拶 小口原子力機構 理事長挨拶 田山県議会議員乾杯 國井大洗町長挨拶 全体の様子

２　近隣科学館及び事業所等との連携

（１）　第２９回東海Ｉ～MOのまつり

東海Ｉ～MOのまつり（１１月２３日）に共催し、原子力９事業所４４名が参加し、原子力部門として各コーナーを出展した。

（２）　原子力科学館イベント

(公社)日本技術士会茨城県支部に工作教室（５月３日、３月７日)、㈱ＮＥＳＩにドローン操縦体験（７月３１日)、原子力発電環境整備機構（NUMO）にジオ・ラボ号展示車、ベントナイト実験等（１２月６日、７日)、日立シビックセンター科学館にサイエンスショー（３月８日）実施でご協力いただいた。

（３）　親子星空観望会

花立山天文台ボランティアスタッフ及び日立シビックセンター科学館の天文ボランティアの方に講師として対応いただいた（１月２３日、２月２７日)。

（４）　サクリエサイエンスフェスティバル（主催：(公財)日立市民科学文化財団）において、放射線測定体験ブースを出展した（３月１５日)。

３　調査･分析、資料収集･提供事業

（１）　広報紙「かがやき」の発行

発行回数	2 回/年
発行部数	5,000 部(2,500 部×2 回)
主な内容	第 94 号(7 月 24 日発行) ・令和７年度定時総会、ゴールデンウィークイベント報告、市町村夏のイベント情報、展示館イベント情報他 第 95 号(3 月 18 日発行) ・令和８年新春のつどい、令和７年度事業報告、市町村春のイベント情報、展示館イベント情報他

※茨城原子力協議会ホームページにも掲載し、情報発信を行った。

（２） 放射線監視・防災対策専門員の市町村等への配置【茨城県からの受託事業】

実施時期	令和７年４月１日～令和８年３月 31 日
配置先及び 配置人数	茨城県：２名、東海村：１名 日立市、常陸太田市、那珂市、茨城町、大洗町：３名で対応
活動内容	放射線監視や原子力防災業務の支援

（３） 東海村原子力安全対策支援事業【東海村からの受託事業】

実施時期	令和７年４月１日～令和８年３月 31 日
配置先及び 配置人数	東海村：１名
活動内容	放射線監視や原子力防災業務の支援(原子力安全対策の支援)

（４） 環境放射線監視データの整理・分析【茨城県からの受託事業】

実施時期	令和７年５月 16 日～令和８年３月 31 日
実施内容	監視委員会評価部会報告書(案)取りまとめ、データ分析、印刷　80 部×４回 監視委員会評価部会報告書取りまとめ、印刷　100 部×１回 環境放射線監視季報取りまとめ、印刷　166 部×１回

（５） ラジオ等を媒体とする原子力広報【茨城県からの受託事業】

ラジオ広報	
実施時期	令和８年２月９日～３月６日
実施回数	40 回(２回／日)
実施内容	茨城放送を活用し、専門家がアナウンサーの問いにわかりやすく答える Q&A 形式で実施
動画広報	
実施内容	ラジオ広報の Q&A 形式内容を、さらにわかりやすく図や表を加え動画として制作

Ⅲ 総会・理事会等に関する事項

	日程	審議事項
第１回理事会	5/30	令和６年度事業報告及び収支決算、令和７年度定時総会開催、役員候補者、会員異動状況
定時総会	6/27	令和６年度事業報告及び収支決算、理事及び監事の選任、会員異動状況
第２回理事会	6/27	会長、副会長、常務理事の選定等
第３回理事会 （書面開催）	11/26	令和７年度収支予算の補正、令和８年新春のつどい、賛助会員の入会
第４回理事会	2/27	令和７年度事業報告、賛助会員の入会、令和８年度事業計画及び収支予算等、会員異動状況

Ⅳ　組織体制等に関する事項

１　財務運営

（１）　管理運営経費の削減及び事業経費の見直し

長年の慣習を見直し、施設管理に関する委託業務の見直し、会議会場等の変更等、管理運営経費の徹底した削減を図った。

事業経費についても、事業内容の水準を確保しながら、可能な限りの削減に努めた。

（２）　新たな受託事業等の提案・獲得

協議会が保有する豊富な人的ネットワークやノウハウ等を活用し、地方公共団体や公的機関等に対して新たな受託事業等を提案し、その実現化と獲得に努めた。

２　施設管理

老朽化する施設、設備については、設備更新等に必要な予算の獲得を目指し関係機関に対し働きかけを行うとともに、引き続き適切な管理に努めた。また、昭和５２年の開館以来、約５０年が経過する科学館の今後の在り方について、検討を開始した。

３　組織人事

（１）　ガバナンス強化の取組

令和７年度公益法人制度改正において自律的ガバナンスの充実が求められることとなり、公益法人においては、外部理事・外部監事を選任することが公益認定の基準となったことを踏まえ、国の基準である会員団体・企業等に所属する者に加え、人的・財政的関係のある団体・企業等に所属する者を内部理事・内部監事とし、その他の者を外部理事・外部監事とすることとした。令和７年６月の総会では、１０名の外部理事（内部理事は１４名）、１名の外部監事（内部監事は２名）が選任された。監事については、以前は内部監事のみであったところを新たに外部監事を選任し、客観性、透明性を確保した、より適切な業務執行を担保する体制を構築した。

（２）　少人数の事務局職員が互いに協力し、専門性を生かしながら、機動的・弾力的な事業の実施に努めた。

別表１

令和７年度学校への原子力専門家派遣事業の実施一覧

No.	日　時			市町村	学　校	対　象	参加人数	講義	霧箱	測定
1	7月18日	金	10:00 ～ 12:00	古河市	古河中等教育学校	2年生	39	○	○	○
2	8月21日	木	10:30 ～ 11:20	つくば市	つくば市立谷田部中学校	1.2.3年生	19	○	○	
3	9月17日	水	10:50 ～ 11:45	常陸太田市	太田第一高等学校附属中学校	3年生	15	○	○	
4	9月18日	木	10:50 ～ 11:45	常陸太田市	太田第一高等学校附属中学校	3年生	18	○	○	
5	9月25日	木	14:00 ～ 14:45	東海村	東海村立中丸小学校	4.5.6年生(理科クラブ)	26	○	○	
6	9月30日	火	13:30 ～ 14:15	日立市	日立市立塙山小学校	5年生	24	○	○	
7	10月7日	火	9:25 ～ 10:10 10:30 ～ 11:15	取手市	取手市立宮和田小学校	4年生	45	○	○	
8	10月15日	水	13:25 ～ 14:10 14:15 ～ 15:00	つくば市	つくば市立沼崎小学校	5年生	66	○		○
9	10月28日	火	10:35 ～ 11:20	常陸大宮市	常陸大宮市立大賀小学校	4.5.6年生	21	○	○	
10	11月4日	火	10:25 ～ 11:10 11:15 ～ 12:00	茨城町	茨城町立葵小学校	6年生	44	○		○
11	11月7日	金	13:05 ～ 13:50 13:55 ～ 14:40	水戸市	水戸市立稲荷第二小学校	6年生	44	○	○	
12	11月12日	水	13:20 ～ 14:05 14:10 ～ 14:55	つくば市	つくば市立小野川小学校	4年生	39	○		○
13	11月14日	金	13:05 ～ 13:50	水戸市	水戸市立稲荷第二小学校	5年生	27	○	○	
14	11月18日	火	10:15 ～ 11:15	水戸市	水戸市立稲荷第二小学校	全校生徒	165	○		
15	11月19日	水	11:15 ～ 12:00 13:35 ～ 14:20	茨城町	茨城町立葵小学校	5年生	40	○	○	
16	11月27日	木	10:45 ～ 11:35 11:45 ～ 12:35	大子町	茨城県立大子清流高校	1.3年生	28	○	○	
17	12月2日	火	11:25 ～ 12:15 13:30 ～ 14:20	神栖市	神栖市立波崎第二中学校	1年生	49	○	○	
18	12月3日	水	13:30 ～ 14:20 14:30 ～ 15:20	東海村	茨城県立東海高校	2年生(理系)	6	○		○
19	12月9日	火	9:55 ～ 10:45 11:55 ～ 12:45	東海村	茨城県立東海高校	1年生	74	○	○	
20	12月10日	水	9:55 ～ 10:45 11:55 ～ 12:45	東海村	茨城県立東海高校	1年生	68	○	○	
21	12月15日	月	13:45 ～ 14:45	水戸市	水戸第一高等学校附属中学校	3年生	36	○	○	
22	12月16日	火	13:45 ～ 14:45	水戸市	水戸第一高等学校附属中学校	3年生	38	○	○	
23	12月18日	木	10:25 ～ 11:10	茨城町	茨城町立大戸小学校	5年生	28	○	○	
24	12月19日	金	10:25 ～ 11:10 11:15 ～ 12:00	茨城町	茨城町立大戸小学校	6年生	39	○		○
25	1月22日	木	14:10 ～ 14:55	つくば市	つくば市立茎崎第二小学校	4.5.6年生(科学クラブ)	14	○	○	
26	1月23日	金	11:50 ～ 12:40	水戸市	学校法人緑岡学園水戸英宏中学校	2年生	17	○	○	
27	1月26日	月	11:10 ～ 11:55 13:25 ～ 14:10	八千代町	八千代町立中結城小学校	6年生	45	○	○	
28	1月27日	火	10:20 ～ 11:10	日立市	日立市立中里小中学校	1.2年生	13	○	○	
29	1月28日	水	13:30 ～ 14:15	八千代町	八千代町立下結城小学校	6年生	25	○		○
30	1月29日	木	13:30 ～ 14:15	八千代町	八千代町立下結城小学校	5年生	29	○	○	
31	2月3日	火	10:15 ～ 11:05 11:30 ～ 12:20 13:45 ～ 14:35	北茨城市	北茨城市立中郷中学校	3年生	76	○	○	

実施人数合計　　1,217　　名

別表２

令和７年度原子力災害時に取るべき行動等に係る知識普及・啓発講座

No.	実施日		市町村	実施対象等	人数
1	12月6日	土	東海村	原子燃料工業隣接地区住民	31
2	2月13日	金	高萩市	高萩市民	13
3	2月14日	土	高萩市	高萩市民	21
4	2月17日	火	東海村	NAIS株式会社 社員	10
5	2月20日	金	ひたちなか市	NESI株式会社 社員	19
6	2月21日	土	日立市	日立市大みか学区コミュニティ推進会	17
7	2月24日	火	東海村	株式会社アセンド 社員	19
8	2月27日	金	常陸太田市	常陸太田市社会福祉協議会誉田支部	17
9	3月4日	水	ひたちなか市	ひたちなかテクノセンター	24
10	3月10日	火	東海村	日本原子力発電株式会社地域共生部	25
11	3月12日	木	東海村	検査開発株式会社 社員	28

実施人数合計　　224 名

【参考】出前原子力展示における普及啓発活動参加者数

No.	実施日		市町村	実施イベント	人数
1	9月20日	土	日立市	2025市民生活安全フェスティバル	500
2	10月26日	日	那珂市	いぃ那珂フェスティバル	400
3	11月15日 16日	土 日	大洗町	大洗商工感謝祭＆大洗あんこう祭	550
4	11月23日	日	東海村	東海I～MOのまつり	1,100

参加者人数合計 2,550 名